

# 第3章

## 製造業における原価情報

第3章では、製造業に関する基本知識と会計処理が練習できる問題が用意されています。製造部門を有する企業の月次決算処理について、知識を確認するとともに会計ソフトを利用しながら練習することで、原価情報を活用できるスキルを習得しましょう。

個別論点と年次決算

第1章

会計データの新規作成

第2章

製造業における原価情報

第3章

財務構造の分析

第4章

収益構造の分析

第5章

短期利益計画と予算管理

第6章

資金管理

第7章

基幹業務の管理システム

第8章

ANSWER

解答

## 11. 原価情報の活用

製造業とは、材料などを仕入れ、設備や労働力を投入して製品を生産・提供する企業のことです。製造業の経営活動には、企業が外部と関連する活動と内部における生産活動に分けることができます。外部活動とは、材料などの仕入や労働力の調達、そして完成製品の販売などです。

内部活動とは、製品を製造するという活動です。この内部活動である製品の製造にかかった費用を製造原価といいます。

## (1) 製造原価の発生

製品を製造するために発生した原価は、その発生した形態や機能、製品との関連等によって分類します。たとえば、製品を製造するための材料費、労働力を投入した労務費、そして設備の維持費や水道光熱費などの経費（材料費と労務費以外）の3つに分類する方法があります。また、特定の製品製造のために発生した製造直接費と製品製造に共通に発生した製造間接費に分類する方法もあります。製品原価の計算や管理の目的ごとに分類、集計して記録・計算することになります。

## 問題 3-1

全経2級 日商2級

次の文章中の空欄に適切なものを語群から選び、(1)～(7)の解答欄に記号で記入しなさい。

## 設問 1

発生した製造原価のうち、どの製品を製造するために発生したかを把握できる原価を (1) , 各製品に対して共通に発生した原価を (2) という。(2) は、各製品の原価発生に比例的な数値を基準にして各製品に (3) するなどの方法により原価を集計しなければならない。

語群    ア    配賦    イ    製造直接費    ウ    直課    エ    製造間接費

## 設問 2

月末の段階で、その製造工程において加工途中の未完成な製品を (4) という。また、検査工程で不合格品となった製品の製造原価を (5) という。受注生産で行っている場合は、修理するか、作り直すかを判断しなければならない。

語群    ア    仕掛品    イ    半製品    ウ    仕損費    エ    減損費

## 設問 3

発生した製造費用は、材料費、労務費、(6) の3つの費目で分類することができる。また、操業度や生産量との関係で変動費と (7) に分けることができる。

語群    ア    雑費    イ    経費    ウ    加工費    エ    固定費

## 解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)

**Advice**

製造原価を分類する基準の1つである「製品との関連における分類」とは、製品に対する原価発生の様態、すなわち原価の発生が一定単位の製品の生成に関して直接的に認識されるかどうかの性質上の区別による分類です。原価要素は、この分類基準によってこれを「製造直接費」と「製造間接費」とに分類することができます。

**問題 3-2**

全経 2級 日商 2級

次の文章中の空欄に適切なものを語群から選び、(1)～(6)の解答欄に記号で記入しなさい。

**設問 1**

生産量や操業度の増減に対して、一定額発生する原価要素は (1) と呼ばれ、生産量や操業度の増減に応じて比例的に増減する原価要素は (2) と呼ばれる。

また、外部の企業に材料などを提供し、部品の製造、組立などの業務を外部へ委託した場合に発生した費用は (3) と呼ばれ、直接経費に属する原価要素として製造費用に集計・記録・計算される。

語群	ア	変動費	イ	固定費	ウ	外注加工費	エ	製造間接費
----	---	-----	---	-----	---	-------	---	-------

**設問 2**

(4) とは、同じ種類の製品を反復連続的に生産する生産形態に適用する原価計算で、一定の期間に発生したすべての原価要素を集計して (5) を求め、これに期首仕掛品原価を加え、この合計額を完成品と期末仕掛品とに按分計算して完成品原価を計算する。

一方、(6) とは、種類を異にする製品を個別的に生産する生産形態に適用する原価計算で、特定の製造指図書について個別的に直接費および間接費を集計し、当該指図書に含まれる製品の生産完了時に集計された製造原価をもって完成品原価を算定する。

語群	ア	総合原価計算	イ	当期製造費用	ウ	個別原価計算	エ	当期製品製造原価
----	---	--------	---	--------	---	--------	---	----------

**解答欄**

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)

**Advice**

総合原価計算とは、一定期間に集計した製造原価を完成品と月末仕掛品に按分する原価計算です。一方、個別原価計算とは、特定の受注製品を製造するために、発生した製造原価を製造している製品ごとに集計する原価計算で、製造原価の計算方法には、この2つの方法があります。

(2) 原価情報の活用

製造業の場合には、「製造原価報告書」という製造した製品の製造原価を示す報告書を作成します。まず、Ⅰ材料費、Ⅱ労務費、Ⅲ経費の3つの当期製造費用を求め、期首仕掛品棚卸高を加算し、期末仕掛品棚卸高を減算します。差し引いた金額が「当期製品製造原価」となります。次に、当期に完成した製品の製造原価である「当期製品製造原価」に、前期に未販売であった製品である「期首製品棚卸高」を加算し、期末に未販売である「期末製品棚卸高」を減算することで、当期に販売した製品の製造原価としての売上原価を算定することができます。

問題 3-3

全経 2 級 日商 2 級

下記の製造原価報告書と損益計算書(抜粋)にもとづいて、設問に答えましょう。

製造原価報告書		
自 令和〇年 4 月 1 日 至 令和×年 3 月 31 日		
【総製造費用】		(単位:円)
【材料費】		
期首材料棚卸高	( 300,000 )	
当期材料仕入高	( 5,796,667 )	
合 計	( 6,096,667 )	
期末材料棚卸高	( 314,000 )	
材 料 費 合 計		( 5,782,667 )
【労務費】		
給 料 手 当	( 10,822,502 )	
法 定 福 利 費	( 43,945 )	
福 利 厚 生 費	( 762 )	
労 務 費 合 計		( 10,867,209 )
【製造経費】		
外 注 加 工 費	( 843,810 )	
旅 費 交 通 費	( 7,429 )	
通 信 費	( 31,417 )	
消 耗 品 費	( 10,525 )	
消 耗 工 具 費	( 14,477 )	
水 道 光 熱 費	( 25,334 )	
地 代 家 賃	( 109,524 )	
賃 借 料	( 42,500 )	
製 造 経 費 合 計		( 1,085,016 )
総 製 造 費 用		( 17,734,892 )
期首仕掛品棚卸高		( 500,000 )
合 計		( 18,234,892 )
期末仕掛品棚卸高		( 414,400 )
当期製品製造原価		( 17,820,492 )

### 損益計算書 (抜粋)

自 令和〇年4月1日 至 令和×年3月31日

(単位:円)

I 売上高		35,805,000
II 売上原価		
1.期首製品棚卸高	( 1,380,000 )	
2.当期製品製造原価	( 17,820,492 )	
合 計	( 19,200,492 )	
3.期末製品棚卸高	( 1,432,000 )	( 17,768,492 )
(売上総利益)		( 18,036,508 )
III 販売費および一般管理費		
1.給 料 手 当	( 1,620,000 )	
2.広 告 宣 伝 費	( 720,000 )	

**設問 1** 当期に完成した製品の製造原価の金額を答えましょう。

**設問 2** 当期に販売した製品の製造原価の金額を答えましょう。

**設問 3** 当期の未販売の製品の製造原価の金額を答えましょう。

**設問 4** 当期の製造途中にある製品の製造原価の金額を答えましょう。

**設問 5** 製品の製造のために、当期に発生した製造費用の合計金額を答えましょう。

**設問 6** 当期の製造のために使用されないで残った材料の金額を答えましょう。

**設問 7** 前期に完成した製品で、前期末には未販売であった製品の製造原価の金額を答えましょう。

#### 解答欄

設問 1	設問 2	設問 3	設問 4

設問 5	設問 6	設問 7

#### Advice

「当期製品製造原価」は、完成した製品の製造原価です。完成したすべての製品が当期に販売されれば、損益計算書上で同じ金額が製品の売上原価になります。しかしながら、完成製品（期首の製品在庫を含む）のうち、未販売の製品があれば、「当期製品製造原価」から未販売の製品原価を差し引いた金額が製品売上原価として当期の売上高と対応し、売上総損益が算定されるのです。

12. 製造原価報告書の作成（進んだ学習・全経1級の出題）

問題 3-4

全経2級 日商2級

さくら株式会社は、家庭雑貨品を加工製造、販売している。製造部門から入手したデータを適正に処理して4月度の月次製造原価報告書と月次損益計算（一部）を作成し、設問に答えなさい。この問題は、「さくら株式会社 3-4 問題（2期）」の学習用データを復元してからデータ入力して処理すること。（P250 参照）

【資 料】

- 1. 従業員給与は一括で計上しているが、ここでは「給料手当」勘定に計上された金額を製造部門に対して配賦割合 60 %で振り替える。
- 2. 社会保険料の事業主負担分（4月分）のうち、製造部門への配賦金額は184,935円であり、未処理である。
- 3. 4月末の月次決算に必要な棚卸高は、次の通りである。

製 品

¥ 3,920,400

原材料

¥ 613,440

仕掛品

¥ 814,320

商 品

¥ 3,723,300
- 4. 製造部門から入手した製造加工に関するデータ（未処理）

日付	借方勘定科目	金額	消費税額	貸方勘定科目	金額	消費税額	摘要
04/01	[製]福利厚生費	1,650	(150)	現金	1,650		雑貨, コンビニストア
04/09	[製]水道光熱費	27,060	(2,460)	普通預金 港銀行 城西支店	27,060		電気代 関東電力
04/10	[製]消耗品費	3,300	(300)	現金	3,300		ゴミ処理券
04/13	[製]賃借料	45,100	(4,100)	普通預金 港銀行 城西支店	45,100		機械リース
04/15	[製]通信費	33,550	(3,050)	普通預金 港銀行 城西支店	33,550		電話料 NTT
04/19	[製]消耗品費	8,250	(750)	現金	8,250		マット, モップ代
04/28	[製]消耗工具費	15,400	(1,400)	現金	15,400		工具代
04/30	[製]地代家賃	116,600	(10,600)	現金	116,600		4月分
04/30	[製]材料仕入高	3,272,500	(297,500)	買掛金 アース商店	3,272,500		4月分, 地金
04/30	[製]材料仕入高	2,931,500	(266,500)	買掛金 コスモ	2,931,500		4月分, パーツ代
04/30	[製]外注加工費	904,750	(82,250)	買掛金 スター工芸	904,750		4月分デザイン料
04/30	[製]旅費交通費	8,800	(800)	現金	8,800		通勤定期代

### 製造原価報告書

自 20××年 4月 1日 至 20××年 4月30日

【総製造費用】 (単位:円)

#### 【材料費】

期首材料棚卸高	(		)	
当期材料仕入高	(		)	
合 計	(		)	
期末材料棚卸高	(		)	
材 料 費 合 計				( )

#### 【労務費】

給 料 手 当	(		)	
法 定 福 利 費	(		)	
福 利 厚 生 費	(		)	
労 務 費 合 計				( )

#### 【製造経費】

外 注 加 工 費	(		)	
旅 費 交 通 費	(		)	
通 信 費	(		)	
消 耗 品 費	(		)	
消 耗 工 具 費	(		)	
水 道 光 熱 費	(		)	
地 代 家 賃	(		)	
賃 借 料	(		)	
製 造 経 費 合 計				( )

総 製 造 費 用	(		)	
期首仕掛品棚卸高	(		)	
合 計	(		)	
期末仕掛品棚卸高	(		)	
当期製品製造原価				( )

### 損 益 計 算 書

自 20××年 4月 1日 至 20××年 4月30日

(単位:円)

I 売上高 ( )

#### II 売上原価

期首商品棚卸高	(		)	
当期商品仕入高	(		)	
合 計	(		)	
期末商品棚卸高	(		)	
商品売上原価				( )
期首製品棚卸高	(		)	
当期製品製造原価	(		)	
合 計	(		)	
期末製品棚卸高	(		)	
製品売上原価				( )
売上原価				( )
売上総利益				( )

設 問

次の1～5の金額を解答欄に記入しなさい。

1. 当月の売上原価
2. 当月の売上総利益
3. 当月の営業利益
4. 当月の材料費合計
5. 当月の総製造費用

解 答 欄

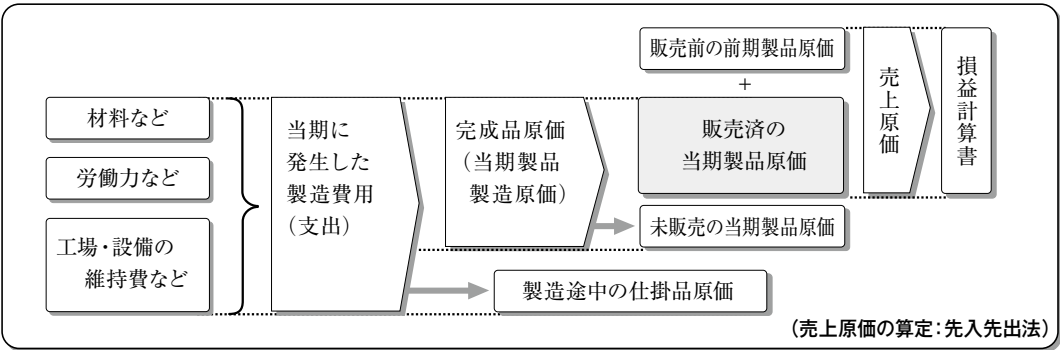
No.	設 問	金 額
1	当月の売上原価	円
2	当月の売上総利益	円
3	当月の営業利益	円
4	当月の材料費合計	円
5	当月の総製造費用	円

Advice

給料手当は、会計データから集計すると3,220,800円(4月度)である。そこで、製造部門の振替金額は、1,932,480円である。

振替仕訳と月次決算における整理仕訳を示せば、次の通りである。

日付	借方勘定科目	金額	消費税額	貸方勘定科目	金額	消費税額	摘要
04/30	[製]給料手当	1,932,480		給料手当	1,932,480		科目振替
04/30	[製]法定福利費	184,935		法定福利費	184,935		科目振替
04/30	[製]期首材料	968,000		原材料	968,000		月次決算
04/30	原材料	613,440		[製]期末材料	613,440		月次決算
04/30	[製]期首仕掛品	878,000		仕掛品	878,000		月次決算
04/30	仕掛品	814,320		[製]期末仕掛品	814,320		月次決算
04/30	期首製品棚卸高	2,198,000		製品	2,198,000		月次決算
04/30	製品	3,920,400		期末製品棚卸高	3,920,400		月次決算
04/30	期首商品棚卸高	4,214,560		商品	4,214,560		月次決算
04/30	商品	3,723,300		期末商品棚卸高	3,723,300		月次決算





## 13. 演習4 製造部門を有する企業の会計処理

日商2級

株式会社つくば電子研究工業（以下「当社」という。）について、次の資料に従って、令和×年5月の必要な会計処理を行い、下記の設問に答えなさい。

この問題は、「株式会社つくば電子研究工業演習4問題（20期）」の学習用データを復元してから処理を行ってください。（P250 参照）

### 【資料】

#### 1. 当社の概要

会社名：株式会社つくば電子研究工業

業種：PC部品の製造業

会計期間：4月1日～3月31日

資本金：7,930万円

消費税：課税事業者（本則課税）、税抜経理方式、税率10%

#### 2. 4月分の取引及び5月分の取引のうち、一部の取引についてはすでに入力済みである。

また、会計処理にあたっては、すでに入力済みの処理を参考にするとともに、新たな勘定科目や補助科目の追加は行わないものとする。

なお、5月分の取引ですでに入力が終了しているものは、次の通りである。

(1) 4月分電話料金

(2) 次の4月分経費の総合振込による支払

4月分材料代、4月分外注加工費、4月分運送費、4月分従業員等立替金精算、  
4月分文具代

(3) インターネットバンキング手数料

(4) 4月分売掛金の回収

(5) 4月分給料

(6) 労働保険料の支払

労働保険料の納付期間は6/1から7/10ですが、本間は便宜的に5月中に納付したものとする。

(7) 電気料金、水道料金、ガス料金の支払

(8) 5月分経費の未払計上

運送料、営業旅費、営業雑費、製造雑費、電話料金、文具代、電気料金、  
水道料金、ガス料金、労働保険料事業主負担額

(9) 5月分減価償却月割額

#### 3. 製品の販売について

メーカー、および顧客からの注文により、PC周辺部品を製造販売している。売上高は、その月に完成・出荷したものを月末に計上している。販売代金は、翌月10日までに当社の普通預金口座に振込入金される。

製品の販売は、販売管理ソフトにより管理している。顧客ごとの売掛金管理は、販売管理ソフトで行っているため、売掛金勘定に補助科目を設けていない。

販売管理ソフトから出力した5月分の販売高合計は、次の通りである。

単位：円

集計期間	本月売上高	消費税額	本月請求額
×/5/1～×/5/31	24,500,000	2,450,000	26,950,000

4. 材料および外注加工費について

材料を仕入先から購入し、その加工を外注先に依頼している。材料購入額および外注加工費は、その月に購入または発生したものを月末に計上している。代金は、翌月10日までに同社の指定口座にインターネットバンキングを利用して総合振込をしている。

材料および外注加工費は、購買管理ソフトにより管理している。仕入先および外注先ごとの買掛金管理は購買管理ソフトで行っているため、買掛金勘定に補助科目を設けていない。

購買管理ソフトから出力した5月分の材料購入額および外注加工費発生額は次の通りである。

単位：円

区分	集計期間	購入・発生額	消費税額	合計額
材 料 購 入 額	×/5/1～×/5/31	7,200,000	720,000	7,920,000
外注加工費発生額	×/5/1～×/5/31	8,450,000	845,000	9,295,000
合 計		15,650,000	1,565,000	17,215,000

5. 役員報酬・給料手当について

当社の給与計算期間は、毎月1日～月末であり、翌月15日にインターネットバンキングにより各従業員等の口座に振込んでいる。なお、毎月末に当月発生分の給料等を未払計上している。

5月分の給与明細一覧表（合計部分）は、次の通りである。なお、役員報酬及び給料は販売費・一般管理費として処理し、賃金は製造原価として処理するものとする。

5月分の給与明細一覧表

単位：円

摘要	役員報酬	給料	賃金	合計
役 員 報 酬	400,000			400,000
基 本 給		494,000	1,357,930	1,851,930
諸 手 当		96,000	140,000	236,000
総 支 給 額	400,000	590,000	1,497,930	2,487,930
健 康 保 険 料	16,150	28,382	61,200	105,732
介 護 保 険 料	2,532	3,808	5,992	12,332
厚生年金保険料	32,965	49,120	124,949	207,034
雇 用 保 険 料		2,360	6,669	9,029
所 得 税	10,530	11,700	40,670	62,900
住 民 税	6,900	3,500	51,700	62,100
控 除 額 計	69,077	98,870	291,180	459,127
差 引 支 給 額	330,923	491,130	1,206,750	2,028,803

## 6. 法定福利費について

当社は、毎月末に当月分の健康保険料、介護保険料、厚生年金保険料の事業主負担額を未払計上している。事業主負担額は、役員及び従業員から預かる金額と同額とする。

## 7. その他の支払等について

その他の支払等については、次の普通預金通帳から判断して処理しなさい。なお、行頭に「\*」の付してある取引については、すでに入力済みである。

普通預金					
	日付	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
1	×.05.01	繰越			27,073,444
* 2	×.05.07	電話	110,770		26,962,674
* 3	×.05.10	振込	カ)トチギコウギョウ	28,369,000	55,331,674
* 4	×.05.10	インターネット	21,515,780		33,815,894
* 5	×.05.10	手数料	12,650		33,803,244
6	×.05.10	税金等	85,700	(注1)	33,717,544
7	×.05.10	税金等	62,100	(注2)	33,655,444
* 8	×.05.15	インターネット	1,912,300	(注3)	31,743,144
* 9	×.05.20	税金等	295,920	(注4)	31,447,224
*10	×.05.24	電気	385,000		31,062,224
*11	×.05.24	水道	49,280		31,012,944
*12	×.05.25	ガス	92,180		30,920,764
13	×.05.25	口座振替	128,944	(注5)	30,791,820
14	×.05.31	税金等	546,302	(注6)	30,245,518
15	×.05.31	税金等	1,945,000	(注7)	28,300,518
16	×.05.31	税金等	928,500	(注8)	27,372,018

注1. 源泉所得税の納付額であり、4月中に支払った給与等(3月分給料等)から徴収したものである。

注2. 住民税額の納付額であり、4月中に支払った給与等(3月分給料等)から徴収したものである。

注3. 4月分の役員報酬および給料の支払額である。

注4. 労働保険料の支払額である。金額は、昨年度確定保険料と概算保険料の差額8,600円と当年度概算保険料287,320円の合計額である。昨年度の差額は昨年度末に未払計上している。

注 5. 長期借入金の返済である。下記返済予定表を参照

借入金返済予定表					
つくば電子研究工業 様			利根川銀行		
融資金額	3,000,000円	利率	3.00%	融資日	令和△年11月2日
融資期間	2年	毎月返済額	128,944円		
返済日	返済額	元本	利息	合計	残高
×.4.25	128,944円	125,769円	3,175円	128,944円	1,144,135円
×.5.25	128,944円	126,084円	2,860円	128,944円	1,018,051円

注 6. 4 月分の社会保険料の支払額である。(4 月分の社会保険料の未払計上額および従業員の預り金額については、すでに入力済みのデータ記録から判断すること。)

注 7. 前期確定法人税等の納付額である。同額を前期末決算において未払法人税等勘定に計上している。

注 8. 前期確定消費税等の納付額である。同額を前期末決算において未払消費税等勘定に計上している。

8. 月末在庫について

材料は、在庫管理ソフトにより管理している。材料の5月末在庫金額の合計額は1,029,000円である。

また、製品及び仕掛品の5月末在庫金額は、5月の原価計算表より求めること。

原 価 計 算 表				
×/5/1～×/5/31				
摘要	製品 A	製品 B	製品 C	合計
直接材料費	3,986,483	1,733,517	1,430,000	7,150,000
外注加工費	6,915,000	1,535,000	0	8,450,000
直接費計	10,901,483	3,268,517	1,430,000	15,600,000
製造間接費	1,212,980	727,700	485,283	2,425,963
当月総製造費用	12,114,463	3,996,217	1,915,283	18,025,963
前月繰越額	6,174,000	2,646,000	0	8,820,000
製造原価	18,288,463	6,642,217	1,915,283	26,845,963
備 考	当月完成 出荷準備中	制作中	制作中	

## 演習 4

次の金額を答えなさい。

No	設 問	金 額
1	現金預金合計の5月末残高	円
2	所得税預り金の5月末残高	円
3	仮払消費税等の5月末残高	円
4	長期借入金の5月末残高	円
5	5月末の資産合計	円
6	5月末の総売上高（累計）	円
7	5月度の当期製品製造原価	円
8	5月末の給料手当合計（製造費用）	円
9	5月末の法定福利費合計（販管費）	円
10	5月度の営業利益（月次）	円

### Advice

#### 仕訳日記帳

株式会社つくば電子研究工業演習4解答

日 付 伝票No	借方勘定科目 借方補助科目	借 方 金 額 借 方 税 額 借 方 税 区 分	貸方勘定科目 貸方補助科目	貸 方 金 額 貸 方 税 額 貸 方 税 区 分	摘 要
5/31 51	売掛金	26,950,000	売上高	26,950,000 (2,450,000 課税売上10%内税)	5月売上
5/31 52	[製]材料仕入高	7,920,000 (720,000 課対仕入10%内税)	買掛金	7,920,000	5月分 材料購入額 適格
	[製]外注加工費	9,295,000 (845,000 課対仕入10%内税)	買掛金	9,295,000	5月分 外注加工費 適格
5/31 53	役員報酬	400,000	未払金 給料	400,000	5月役員報酬
	給料手当	590,000	未払金 給料	590,000	5月給料手当
	[製]給料手当	1,497,930	未払金 給料	1,497,930	5月給料手当（製造）
5/31 54	法定福利費	132,957	未払金 社会保険料	132,957	5月分 社会保険料事業主負担
	[製]法定福利費	192,141	未払金 社会保険料	192,141	5月分 社会保険料事業主負担（製造）
5/10 55	預り金 所得税	85,700	普通預金 利根川銀行	85,700	4月度 源泉所得税支払
	預り金 住民税	62,100	普通預金 利根川銀行	62,100	4月度 住民税支払

5/25 56	長期借入金	126,084	普通預金 利根川銀行	126,084	借入金返済
	支払利息	2,860	普通預金 利根川銀行	2,860	借入利息
5/31 57	未払金 社会保険料	273,151	普通預金 利根川銀行	273,151	4月分 社会保険料支払
	預り金 健康保険料	89,650	普通預金 利根川銀行	89,650	4月分 健康保険料支払
	預り金 介護保険料	10,369	普通預金 利根川銀行	10,369	4月分 介護保険料支払
	預り金 厚生年金保険料	173,132	普通預金 利根川銀行	173,132	4月分 厚生年金保険料支払
5/31 58	未払法人税等	1,945,000	普通預金 利根川銀行	1,945,000	法人税納付
5/31 59	未払消費税等	928,500	普通預金 利根川銀行	928,500	消費税納付
5/31 60	[製]期末材料棚卸高	979,000	原材料	979,000	月初 原材料棚卸高
	原材料	1,029,000	[製]期末材料棚卸高	1,029,000	月末 原材料棚卸高
5/31 61	[製]期末仕掛品	8,820,000	仕掛品	8,820,000	月初 仕掛品棚卸高
	仕掛品	8,557,500	[製]期末仕掛品	8,557,500	月末 仕掛品棚卸高
5/31 62	期末製品棚卸高	17,796,013	製品	17,796,013	月初 製品棚卸高
	製品	18,288,463	期末製品棚卸高	18,288,463	月末 製品棚卸高

残 高 試 算 表 ( 月 次 ・ 期 間 )						
製造原価報告書						
			株式会社つくば電子研究工業演習4解答			
			令和×年 5月度	税抜	単位：円	
勘 定 科 目	前 月 繰 越	当 月 借 方	当 月 貸 方	当 月 残 高	対売上比	
[製]期首材料棚卸高	1,420,000	0	0	1,420,000	2.82	
[製]材 料 仕 入 高	7,689,500	7,200,000	0	14,889,500	29.61	
合 計	9,109,500	7,200,000	0	16,309,500	32.43	
[製]期末材料棚卸高	979,000	979,000	1,029,000	1,029,000	2.05	
材 料 費 合 計	8,130,500	8,179,000	1,029,000	15,280,500	30.38	
[製]給 料 手 当	1,522,740	1,497,930	0	3,020,670	6.01	
[製]法 定 福 利 費	189,414	198,810	0	388,224	0.77	
労 務 費 合 計	1,712,154	1,696,740	0	3,408,894	6.78	
[製]外 注 加 工 費	11,330,000	8,450,000	0	19,780,000	39.33	
[製]荷 造 運 賃	84,000	98,500	0	182,500	0.36	
[製]通 信 費	49,200	43,600	0	92,800	0.18	
[製]水 道 光 熱 費	281,000	313,300	0	594,300	1.18	
[製]減 価 償 却 費	259,323	259,323	0	518,646	1.03	
[製]雑 費	16,000	14,500	0	30,500	0.06	
製 造 経 費 合 計	12,019,523	9,179,223	0	21,198,746	42.15	
総 製 造 費 用	21,862,177	19,054,963	1,029,000	39,888,140	79.32	
[製]期首仕掛品	4,753,836	0	0	4,753,836	9.45	
合 計	26,616,013	19,054,963	1,029,000	44,641,976	88.77	
[製]期 末 仕 掛 品	8,820,000	8,820,000	8,557,500	8,557,500	17.02	
当 期 製 品 製 造 原 価	17,796,013	27,874,963	9,586,500	36,084,476	71.75	

残高試算表（月次・期間）

貸借対照表

株式会社つくば電子研究工業演習4解答

令和×年 5月度

税抜

単位：円

勘定科目	前月繰越	当月借方	当月貸方	当月残高	構成比
現金	762,740	0	19,150	743,590	0.60
普通預金	27,073,444	28,798,420	28,499,846	27,372,018	22.23
現金・預金合計	27,836,184	28,798,420	28,518,996	28,115,608	22.83
売掛金	28,369,000	26,950,000	28,369,000	26,950,000	21.89
売上債権合計	28,369,000	26,950,000	28,369,000	26,950,000	21.89
有価証券合計	0	0	0	0	0.00
製品	17,796,013	18,288,463	17,796,013	18,288,463	14.85
原材料	979,000	1,029,000	979,000	1,029,000	0.84
仕掛品	8,820,000	8,557,500	8,820,000	8,557,500	6.95
棚卸資産合計	27,595,013	27,874,963	27,595,013	27,874,963	22.64
仮払金	25,407	287,320	0	312,727	0.25
仮払消費税等	2,016,623	1,664,520	0	3,681,143	2.99
他流動資産合計	2,042,030	1,951,840	0	3,993,870	3.24
流動資産合計	85,842,227	85,575,223	84,483,009	86,934,441	70.60
建物	15,000,000	0	0	15,000,000	12.18
構築物	22,000,000	0	0	22,000,000	17.87
車両運搬具	3,150,000	0	0	3,150,000	2.56
工具器具備品	3,950,000	0	0	3,950,000	3.21
減価償却累計額	-7,581,549	0	316,899	-7,898,448	-6.41
有形固定資産計	36,518,451	0	316,899	36,201,552	29.40
無形固定資産計	0	0	0	0	0.00
投資その他の資産合計	0	0	0	0	0.00
固定資産合計	36,518,451	0	316,899	36,201,552	29.40
繰延資産合計	0	0	0	0	0.00
資産合計	122,360,678	85,575,223	84,799,908	123,135,993	100.00
買掛金	20,921,450	20,921,450	17,215,000	17,215,000	13.98
仕入債務合計	20,921,450	20,921,450	17,215,000	17,215,000	13.98
未払金	3,855,031	3,855,031	3,887,948	3,887,948	3.16
未払費用	8,469	0	8,469	16,938	0.01
未払法人税等	1,945,000	1,945,000	0	0	0.00
未払消費税等	928,500	928,500	0	0	0.00
預り金	156,269	420,951	429,420	164,738	0.13
仮受消費税等	2,579,000	0	2,450,000	5,029,000	4.08
他流動負債合計	9,472,269	7,149,482	6,775,837	9,098,624	7.39
流動負債合計	30,393,719	28,070,932	23,990,837	26,313,624	21.37
長期借入金	1,144,135	126,084	0	1,018,051	0.83
固定負債合計	1,144,135	126,084	0	1,018,051	0.83
負債合計	31,537,854	28,197,016	23,990,837	27,331,675	22.20
資本金	79,300,000	0	0	79,300,000	64.40
資本金合計	79,300,000	0	0	79,300,000	64.40
新株式申込証拠金合計	0	0	0	0	0.00
資本準備金合計	0	0	0	0	0.00
その他資本剰余金合計	0	0	0	0	0.00
資本剰余金合計	0	0	0	0	0.00
利益準備金合計	0	0	0	0	0.00
任意積立金合計	0	0	0	0	0.00
繰越利益	8,620,175	0	0	8,620,175	7.00
当期純損益金額	2,902,649		4,981,494	7,884,143	6.40
繰越利益剰余金合計	11,522,824	0	4,981,494	16,504,318	13.40
その他利益剰余金合計	11,522,824	0	4,981,494	16,504,318	13.40
利益剰余金合計	11,522,824	0	4,981,494	16,504,318	13.40
自己株式合計	0	0	0	0	0.00
自己株式申込証拠金合計	0	0	0	0	0.00
株主資本合計	90,822,824	0	4,981,494	95,804,318	77.80
評価・換算差額等合計	0	0	0	0	0.00
新株予約権合計	0	0	0	0	0.00
純資産合計	90,822,824	0	4,981,494	95,804,318	77.80
負債・純資産合計	122,360,678	28,197,016	28,972,331	123,135,993	100.00

残 高 試 算 表 ( 月 次 ・ 期 間 )

損益計算書					
株式会社つくば電子研究工業演習4解答					
令和×年 5月度					
税抜 単位：円					
勘 定 科 目	前 月 繰 越	当 月 借 方	当 月 貸 方	当 月 残 高	対 売 上 比
売 上 高	25,790,000	0	24,500,000	50,290,000	100.00
売 上 高 合 計	25,790,000	0	24,500,000	50,290,000	100.00
期 首 商 品 棚 卸 高	0	0	0	0	0.00
当 期 商 品 仕 入 高	0	0	0	0	0.00
合 計	0	0	0	0	0.00
期 末 商 品 棚 卸 高	0	0	0	0	0.00
商 品 売 上 原 価	0	0	0	0	0.00
期 首 製 品 棚 卸 高	21,198,877	0	0	21,198,877	42.15
期 首 製 品 棚 卸 高	21,198,877	0	0	21,198,877	42.15
当 期 製 品 製 造 原 価	17,796,013	27,874,963	9,586,500	36,084,476	71.75
合 計	38,994,890	27,874,963	9,586,500	57,283,353	113.91
期 末 製 品 棚 卸 高	17,796,013	17,796,013	18,288,463	18,288,463	36.37
期 末 製 品 棚 卸 高	17,796,013	17,796,013	18,288,463	18,288,463	36.37
製 品 売 上 原 価	21,198,877	45,670,976	27,874,963	38,994,890	77.54
売 上 原 価	21,198,877	45,670,976	27,874,963	38,994,890	77.54
売 上 総 損 益 金 額	4,591,123		6,703,987	11,295,110	22.46
役 員 報 酬	400,000	400,000	0	800,000	1.59
給 料 手 当	418,980	590,000	0	1,008,980	2.01
法 定 福 利 費	92,206	134,757	0	226,963	0.45
荷 造 運 賃	42,600	32,400	0	75,000	0.15
旅 費 交 通 費	345,000	315,600	0	660,600	1.31
通 信 費	59,137	66,000	0	125,137	0.25
消 耗 品 費	8,000	6,500	0	14,500	0.03
事 務 用 品 費	43,500	30,600	0	74,100	0.15
水 道 光 熱 費	197,600	61,100	0	258,700	0.51
支 払 手 数 料	11,500	11,500	0	23,000	0.05
租 税 公 課	0	12,000	0	12,000	0.02
減 価 償 却 費	57,576	57,576	0	115,152	0.23
雑 費	9,200	1,600	0	10,800	0.02
販 売 管 理 費 計	1,685,299	1,719,633	0	3,404,932	6.77
営 業 損 益 金 額	2,905,824		4,984,354	7,890,178	15.69
営 業 外 収 益 合 計	0	0	0	0	0.00
支 払 利 息	3,175	2,860	0	6,035	0.01
営 業 外 費 用 合 計	3,175	2,860	0	6,035	0.01
経 常 損 益 金 額	2,902,649		4,981,494	7,884,143	15.68
特 別 利 益 合 計	0	0	0	0	0.00
特 別 損 失 合 計	0	0	0	0	0.00
税 引 前 当 期 純 損 益 金 額	2,902,649		4,981,494	7,884,143	15.68
当 期 純 損 益 金 額	2,902,649		4,981,494	7,884,143	15.68